

6月暦予定表

3日(水) 歯科検診
4日(木) 虫歯予防デー
10日(水) 時の記念日
13日(土) 職務会/研修(午前)
(防火・応急手当講習)

14日(日) 父の日
17日(水) 内科検診
18日(木) お弁当会
23日(火) 慰霊の日(休園)
24日(水) 内科検診
26日(金) お泊り保育(にじ組)
26日~27日

※6/26(金)のスイミングはお泊り保育の為、
6/30日(火)に振替えます。

☆防火消火避難訓練

7月暦予定表

7日(火) 七夕集会
8日(水) プラネタリウム(ようちえんにじ組)
※詳細は後日お知らせいたします。
11日(土) 職務会
※家庭保育のご協力をお願いします。
16日(木) お弁当会
20日(月) 海の日(休園)

☆防火消火避難訓練

お知らせ

・6/3(水)は歯科検診
・6/17(水)・6/24(水)は内科検診
※9:00までに登園をお願いします。
※歯科検診の日は、歯磨きをして登園してください。
・6/26、6/27日はにじ組さんのお泊り保育と
なっています。詳細は後日お知らせします。

スイミングスクール

(3歳児以上の希望者)

スイミングスクールと保護者との直接契約です。

※希望者は保育士へ問い合わせして下さい。

5日(金)・12日(金)・19日(金)・30日(火)

お願い

- ・諸費とお薬は、連絡帳袋に入れずに保育士または、事務所へ手渡しをお願いします。
- ・持ち物への名前の記入をお願い致します。名前が薄くなっていないか確認もお願いします。



おたんじょうびおめでとう!!



個人情報の為、削除いたします。



HAPPY BIRTHDAY





知念みね子

先日の保護者総会・ご出席ありがとうございました。たくさんのご家庭がご参加くださりとてもうれしい時間でした。また、保育説明会では大きくうなづいて聞いてくださり、とても励みになりました。今年度は「個人面談」を開催いたしますので、子どもたちの発達援助のために一枚岩になりたいと思います。よろしくお願いします。

「便利さの中で、子どもに残したいもの」

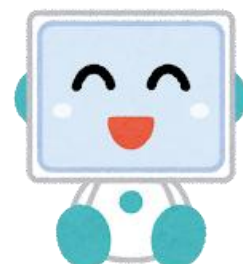
スマートフォンやタブレットが当たり前になり、私たちの生活はとても便利になりました。調べたいことはすぐに分かり、連絡も一瞬で届きます。子育ても、以前に比べてずいぶん効率的になりました。



けれども、ふと立ち止まって考えることがあります。

「便利さの中で、子どもたちに何を残していきたいのだろう」と。

子どもたちは、生まれたときからテクノロジーに囲まれて育ちます。これからの社会において、それらを使いこなす力はきっと必要になるでしょう。だからこそ私たちは、「使い方」を教えるだけでなく、「どう使うか」を一緒に考えていきたいと思っています。



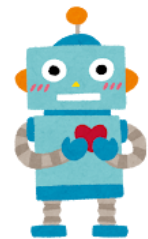
例えば・・・

☆すぐに答えが見つかる時代だからこそ、あえて考える時間を大切にすること。

☆効率よく進めることができる時代だからこそ、寄り道や失敗を経験すること。

☆画面越しのやり取りが増える中だからこそ、人と人との関わりを大切にすること。

どれも一見すると遠回りのようですが、
子どもたちの心や考える力を育てるため
には、とても大切な時間です。



また私たちは、自分自身の気持ちの「揺れ」や、相手の気持ちの「揺れ」を感じ取りながら、人と共に生きていく力も大切にしたいと考えています。

嬉しい気持ち、悔しい気持ち、うまく言葉にできない気持ち。

子どもたちは日々、人との関わりの中で心を揺らしながら成長しています。

すぐに答えを出すことよりも、「どう感じたのか」「相手はどう感じていたのか」を考える経験は、人を思いやる心や、自分らしく生きていく力につながっていくのではないのでしょうか。

私たち大人にできることは、すべてを先回りして整えることではなく、子どもたちが自分で感じ、考え、選んでいくための土台をつくることだと考えています。

便利な時代だからこそ、「不便な時間」にも意味があります。

すぐに答えを与えるのではなく、一緒に悩み、待つこと。

効率だけを求めるのではなく、子ども一人ひとりのペースに寄り添うこと。

そうした日々の積み重ねが、やがて子どもたちの中に「自分で考える力」や「人を思いやる心」として育っていくのではないのでしょうか。

これからも私たちは、テクノロジーの力を上手に取り入れながらも、人と人との関わりを大切にしたいと考えています。

子どもたちの未来のために、今、どんな時間を共に過ごすか。

そのことを、保護者の皆さまと一緒に考えていけたら嬉しく思います。



6月23日は「慰霊の日」です。(休園日です)

沖縄では、戦争で失われた多くの命に思いを寄せ

静かに祈りを捧げる日として大切に受け継がれてきました。



今も世界のあちらこちらで、幼い子どもたちの命や暮らしが脅かされています。

「人類皆きょうだい」という言葉が、遠くかすんでしまったように感じることもあります。



先の太平洋戦争が終わってからも、大人（国）同士の争いはなくなることがありません。どんな事情があっても、武力による解決は、本当の意味での解決にはつながらない——そのことを、歴史も今の世界も私たちに問いかけているように思います。

だからこそ、私たち一人ひとりの心のあり方、生き方が問われています。心を豊かに育て、地球全体で「チーム」になれる未来をつくるために、まずは身近な人を大切にし、違いを認め合い、対話を重ねることから始まるのだと思います。



これからたくさんの冒険や楽しみが待っている子どもたちが、安心して未来へ歩んでいけるように。今日は、そんな願いを胸に、ゆっくりと立ち止まり考える一日にしたいと思います。



ひよこ・うさぎ組 クラスだより



6月の目標



○ハイハイやひとり歩きで体を動かし、

くぐる、のぼる、おりるなどの全身運動を楽しむ。

○安全で楽しい雰囲気の中で、水・紙・砂・粘土等

様々な素材に触れて楽しむ。

おねがい

●未摂取の食材は連休・週末に食べ進めて下さい。

食べた時は食材チェック表に記入し、連絡簿にてお知らせください。

●登降園の際には、帽子を被りましょう。

●日頃から爪が伸びていないか、チェックをお願いします。

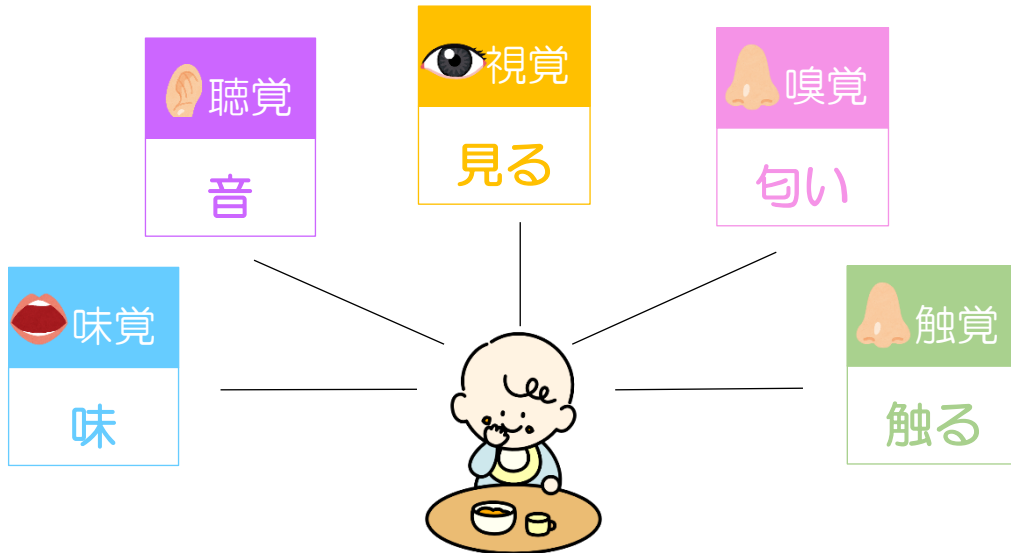
●洋服やタオル等の持ち物にはお名前の記入をお願いします。



食べること=生きる事

手づかみ食べの重要性 「目で見て、手で触れ、口に運ぶ」

- ・一人食べ（自立）への第一歩
- ・口と食べ物との距離感や位置関係をつかむ。
- ・自分のひと口量を知るようになる。
- ・つかむ・握るといった動作が指先の器用さを育む。
- ・スプーン食べへの準備期



自分でやる事で促される気付きがあります。

私たちは赤ちゃんや子どもたちは何も知らないから教えなくてはいけないと思いがちですが、子どもは元々「生きる力」を持っているはずです。先回りしてやってあげるのではなく、ひとりひとりのペースに合わせて、その力を上手に引き出し、上手に伸ばしてあげられるよう、日々心掛けています。

※（一部 藤森平司 保育としての「食事」 参照）

手づかみ食べ

一回食べ

すくい食べ

一回量をすくって食べる



●口の中のものが無くなってから、次のひと口を食べる。



●ひと口分をスプーンにのせ、自分の口まで運ぶ
●うまくできない時は軽く手を添え介助する。



●皿の側面を利用して、すくって口に運ぶ。



園では、子どもが手づかみしやすいように、てのひらで握れるおかずやスティック野菜を小皿にのせて子どもの「食べたい」という意欲を大切にしています。

たくさん体を動かそう！

段差の魅力

⇒「自分にとって大丈夫！」な高さを知る。

○高低差があることで目測が育つ→視界が変わることで楽しさが増える。

○手のひらやひざなどにかかる比重が大きくなる。→骨が育つ。

○体の伸び縮みも大きくなり、体幹や足腰の筋力が自然と鍛えられる。

後ろ向きで降りる

後ろ向きで足の感覚（自分の足の長さ）を感じ、手やお腹で体を支えながら降りる。これは空間認知（自分の体と他との距離感）にも繋がります。成長と共に「友達とぶつかりやすい」「机や椅子につまずきやすい」などを防ぐことができます。



適度な段差は子ども達が自ら考え、挑戦し、

乗り越える力を育む大切な環境となります。



活動のようす



バランスボール？



只今、
道草散歩中～



これはなんだろう？





かんがる一組 クラスだよ



(6月の目標)

★保育者や友達と共に過ごすことの喜びを味わう。

★自分の思った事や感じたことを言葉に表し、保育者や友達と言葉のやり取りを楽しむ。

おねがい

★汚れても良い服での登園をお願いします。

(泥んこ遊びや、水遊びをする回数がふえてきます。)

★お弁当会でのご飯は、食べやすいように、おにぎり🍙にしてください。

★帽子は、被って登園してください。

★日頃から、爪が伸びていないか、チェックをお願いします。



最近、着替えやトイレなど「自分のことは自分でする！」

という意欲でいっぱいのかんがる一組さん✨

子どもたちが、自分の力でスムーズに着脱できるように、

“ボタンや飾りが少なく、スポッと履けるもの”

をご準備お願いします♪



ズボンは、スパッツのような体にフィットするものより、
ゆとりがあるものだと、

足が通りやすく簡単に履くことができますよ。

子どもたちが「自分でできた！」と自信がもてるよう

一緒に見守り、応援できたら嬉しいです♡



朝のお集まり



社会性の発達や、協調性、言語的な成長が大きく見られる2歳児さん。かんがる一組のお集まりは、お友達のお顔が見えるようにしています。みんなで集まることで、他者を意識し、相手の表情を読み取る力や、協力する事の大切さ、順番を待つ、静かにする…など、ルールやマナーを学ぶ機会にも繋がっています♪

活動の様子



散歩に行く前に
「歩道の端を歩く」
「手を離さない」
等、交通ルールの確認をしています😊



車がきたら
壁ぺったん!!

日々の積み重ねでどんどんお散歩
上手になっています！

ご家庭でも、道路を歩く際は、お子様と一緒に
ルールを意識しながら歩いてください♪



6月の目標

- 🐻 自分で身の回りのことを進んでしようとする。困ったときには自分から助けを求める。
- 🐙 遊びの中で描いたり作ったりすることを楽しむ。
- 🌈 様々な活動の中で興味や関心を持って遊びの中に取り入れようとする。

おねがい●火曜・木曜は園庭で泥んこ遊びができる日です。汚れを気にせず遊べる服装で登園して下さい。

給食

新年度が始まって2か月経ちました。らいおん組さんも幼児組での生活の仕方がわかってきて自分で行う様子が見られます。今回はその中から、給食の様子をお伝えします。



お茶を汲んで、座りたい席に座ります。キーパーのレバー調節がちょっとむずかしいんだよね。



トレイ→ご飯→おかず→汁物→食具。見本を見ながら「おおめ」、「すくなめ」と保育者に自分で量を伝えています。

- 1つのテーブルに4人そろったら『いただきます』の挨拶をしてテーブルごとに食べ始めます。
今日はだれとたべようかな？『〇〇ちゃん、きゅうしょくいっしょにたべよう！』という会話がよく聞こえてきます。おいしい給食はこういうやりとりもおいしさの一つになっているようです。
食事のマナーや栄養のことも大切ですがその前においしい、嬉しい時間となるようにしていきたいですね。



こぼさないようトレイを見て！周りも見て！慎重に運びます。

おりがみ



おりがみマラソンの表を使って折り方を丁寧にすすめています。

1枚の折り紙が動物や花などのさまざまな形に変化する様子は、子どもたちに驚きや感動を与えます。

折りを楽しむ発達の流れ

◎初級◎

- 紙を半分に折る、三角を作るなど単純な操作。
- 色や形の名前を言葉で確認する。
- 『できたね』と結果より過程をほめる。

◎中級◎

- 2～3工程の簡単な作品（船、魚など）
- 折り目を合わせる意識を少しずつ持たせる。
- 友達と同じものを作り、見せあう楽しさを味わう。

◎上級◎

- 手順の多い作品や季節の飾りに挑戦
- 図を見て自分で進める経験を増やす。
- 出来上がりを保育室の装飾やごっこ遊びに発展。

紙ひこうき作りに
夢中です。



折る＝畳む
お手伝いはまかせて！

活動の様子

鉄棒、縄跳びがぐんぐん上達しています。

『みてみて！』と前回り、逆上がりができるようになって公園の鉄棒には列を作って練習するほど。

大縄とびは50回を超えるまで跳べるようになりました。



ほっこりエピソード

久しぶりにおなじみの絵本『おおきなかぶ』の読み聞かせをしました。

その後、こどもたちは誰がおじいさん？誰がかぶ？なんて言う打ち合わせなく自然と始まる『風のうた劇団』

『うんとかしょ！どっこいしょ！』『まだまだかぶはぬけません』とみんなで声がそろうのがかわいらしいこどもたちです。次は自分を呼んでほしい！と熱い視線を送るお友だちも！

まだまだぬけませんと列がこの後どんどん伸びていってました。



黒糖工場に到着



なが〜いサトウキビを機械に入れて〜
ジュースがでてきた！



黒糖にはミネラル、カルシウムが
いっぱいなんだって〜。



わたしたち未来の科学者よ！



読谷・ゆんラボ未来館



ふんすいきもちよかった〜。



順番をまもってなかよくあそぼう！と
お約束のおはなしきいたよ。



ふわふわしてきもちいい！



風のうた児童クラブたより



日本には季節の移ろいを感じられる豊かな自然があります。温暖化の影響で季節の変化の仕方は少しずつ変わってきていますが、それでも私たちの暮らしの中には確かに四季が息づいています。沖縄にも、独特の季節の表情があります。光の強さ、風の匂い、雨の音——そのひとつひとつが、子どもたちの心にそっと働きかけてくれます。子どもたちは、大人が見過ごしてしまうような小さな変化にも敏感です。季節の移ろいを肌で感じながら、心の動きや情緒がゆっくりと育まれていきます。四季は単なる気候の変化ではなく、子どもたちの心を豊かにしてくれる大切な環境のひとつなのだと感じます。これからも、季節とともに子どもたちの心が深まり、その成長を一緒に見守っていただけることを楽しみにしています。

6月の予定表

23日(火) 慰霊の日(閉所)

子ども達が紙粘土で遊ぼうと取り出してみると、少し乾燥……。使えないかな〜と見守っていると、そばろ状にして別のあそびが始まっていました。子ども達は楽しいことを見つける天才です ✨



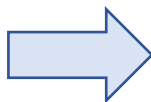
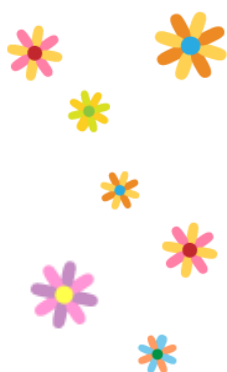
お友達と協力して大きなロボットを作っていました。自分のイメージを言語化しながら、相手と共有する中でコミュニケーション能力が育れます。

色合い等も考えながら、集中してぬり絵に取り組み、「上手に描けたな〜」と満足気です ☆





牛乳パックを使ってロボットを制作しています。牛乳パックの上が頭、下が胴体、胴体の側面に貼り付けているチラシは腕だそうです。頭部には髪の毛が無いからと色鉛筆でカラフルな髪の毛を描いています。下の白いプラスチックはロボットの充電器だそうです。創造の世界が広がっています。子ども達の自由な発想を形にできるよう、様々な素材や道具を用意しています。



竹とんぼに挑戦！手の動作と力加減が難しい竹とんぼ。「どうやったらとぶかな～」と試行錯誤・・・粘り強く挑戦していく中で、コツをつかんで高くとばせるようになっていました！伝承あそびには、手先の器用さや、工夫する力が育まれる要素がたくさんあります！

五連のけん玉を揃えて乗せるのに苦戦していましたが、何度も何度も練習し、諦めることなく挑戦し続け最後にはようやく全部揃えて乗せることが出来ました。



樂つみ木で家を作っています。机とイス等を立体的に一生懸命作っていました。

季節が少しずつ移り変わるように、子どもたちの遊びや表現も日々豊かに広がっています。絵を描く姿、夢中で工作に取り組む姿、積み木を積み上げて世界をつくる姿——そのどれもが、子どもたちの「今感じていること」や「心の動き」を映し出しています。これからも、季節の変化とともに育まれる子どもたちの感性を大切にしながら、その一瞬一瞬の輝きを、保護者の皆さまと一緒に見守っていければと思います。